

沖縄地区/石垣地区で地区懇談会

◆【全国発信記事】沖縄支部

地区懇談会 — 活発な意見交換で理解を深める —

9月10日、沖縄県那覇市の海員組合沖縄支部において那覇地区大会を開催したが、資格審査の結果、出席者が少なく規約に定める地区大会の成立要件を満たしていなかったため、地区懇談会に切り替えて、意見交換を行った。また、9月8日開催の石垣島における石垣地区大会も、出席者が少なく、地区大会の成立要件を満たしていなかったため、地区懇談会に切り替えて、出席した現場組合員との意見交換を行った

那覇地区・石垣地区懇談会を開催

那覇地区と石垣地区の両地区とも、ソーシャルディスタンスの確保、マスク着用、アルコール消毒に換気など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で開催したが、那覇地区での出席者は9人（全国委員7人、組合員1人、執行部1人）となり、石垣地区での出席者も8人（全国委員1人、船内役員1人、現場組合員5人、執行部1人）で、それぞれ懇談会に切り替え、意見交換を行った。

懇談会では最初に執行部から沖縄支部における第76年度の活動報告を行うとともに、第77年度活動方針案について説明し、沖縄支部が担当する現場組合員の現状を踏まえた意見交換を行った。

出席した組合員からは

- ▽新型コロナウイルス感染症対策および感染による影響などについて
- ▽未組織対策について
- ▽離島航路の現状について
- ▽各社の現状について

一などの質問・意見があり、執行部との意見交換の中で理解を深め、懇談会を終了した。